

110年の足跡

TOGO 110 YEARS HISTORY

| 西暦 | 年号 | できごと |
|------|--------|--------------------------------|
| 1906 | 明治 39 | 5月10日諸和村と春木村が合併し、東郷村を創立 |
| 1907 | 40 | 諸和、春木の両尋常小学校を統合し東郷尋常小学校が開校 |
| 1908 | 41 | 傍示本にご料地払下開墾のため鏡勘組合が結成され、開墾に着手 |
| 1909 | 42 | 名古屋の某中学校を春木字申下に移築し、小学校本館とする |
| 1910 | 43 | 米ヶ廻間池築造 |
| 1911 | 44 | 6月の暴風雨で申下の小学校本館倒壊 |
| 1912 | 45 | 大正元年瀬戸大府線の直線化と拡幅が始まる |
| 1913 | 大正元年 2 | 諸輪信用組合設立 |
| 1914 | 3 | 青年夜学会を青年会と改称、東郷村青年会が結成される |
| 1915 | 4 | 諸輪信用組合に購買部・販売部が増設される |
| 1916 | 5 | 東郷尋常小学校に高等科を併設し、東郷尋常高等小学校と改称する |
| 1917 | 6 | 和合に初めて電灯が付き、まもなく各地区にも行きわたる |
| 1918 | 7 | 手袋あみの家内工業が和合で始まる |
| 1919 | 8 | 諸輪の境橋が鉄筋コンクリート造で架けかえられる |
| 1920 | 9 | 村条例を制定し、区制を設け常設委員を区長と改称する |
| 1921 | 10 | 東郷村信用販売購買組合が結成される |
| 1922 | 11 | この年本村人口3,200人、戸数660戸となる |
| 1923 | 12 | 本村に初めて電話が開通する |
| 1924 | 13 | 瀬戸大府線が県道に指定される |
| 1925 | 14 | 東郷少年赤十字団結成 |
| 1926 | 15 | 和合で初めてラジオ放送を共同聴取する |
| 1927 | 昭和元年 2 | 昭和元年 東郷村青年訓練所を東郷農業補習学校に併設する |
| 1928 | 3 | 県道名古屋岡崎線の境橋が鉄筋コンクリート造で架けかえられる |
| 1929 | 4 | 4月桑樹電害を受け、養蚕掃立延期される |
| 1930 | 5 | 和合ゴルフ場が開場する |
| 1931 | 6 | 9月大雷電で、桑樹、稲等大被害 |
| 1932 | 7 | 満州事変で本村からも応召兵が出征する |
| 1933 | 8 | 前川橋が鉄筋コンクリート造で架けかえられる |
| 1934 | 9 | 東郷速算学校が東郷高等速算学校と改称される |
| 1935 | 10 | 明知諸輪線が拡幅される |
| 1936 | 11 | 春木郵便取扱所(後の春木郵便局)が創設される |
| 1937 | 12 | 東郷村国防婦人会が結成される |
| 1938 | 13 | 役場新庁舎を総工費15,700円で新築する |
| 1939 | 14 | 7月豪雨で作物、道路、橋などの被害甚大、千子池修理 |
| 1940 | 15 | 酪農組合が結成され、乳牛飼育農家が増える |
| 1941 | 16 | 県道名古屋拳母線が舗装される |
| 1942 | 17 | 東郷尋常高等小学校を東郷村立国民学校と改称する |
| 1943 | 18 | 白鳥神社が村社から郷社に昇格する |
| 1944 | 19 | 東郷村信用販売購買組合が東郷村農業会と改称される |

| 西暦 | 年号 | できごと |
|------|-------|--|
| 1944 | 昭和 19 | 空襲の余波で爆弾が本村の諸所に落下する |
| 1945 | 20 | 本村も艦載機の襲撃を受けるようになる 食糧確保のため、運動場もゴルフ場もサツマイモ畑に変わる 日華事変以来第二次大戦の本村戦没者は178柱となる |
| 1946 | 21 | 農地改革が断行される 東郷村商工会が設立される |
| 1947 | 22 | 東郷村選挙管理委員会設置 公選による初代村長として、小島鈕市当選 |
| 1948 | 23 | 東郷村農業会が改組され、東郷村農業協同組合と改称される |
| 1949 | 24 | 人権擁護委員設置 |
| 1950 | 25 | 中学校運動場が村民の勤労奉仕で完成する |
| 1951 | 26 | 東郷村農業委員会、東郷村社会福祉協議会が発足する |
| 1952 | 27 | 東郷村教育委員会発足、愛知用土地改良区設立 |
| 1953 | 28 | 清安寺と大悟寺に保育園ができる |
| 1954 | 29 | 和合で初めてテレビ放送を共同視聴する |
| 1955 | 30 | この年本村人口5,400人、戸数1,000戸となる |
| 1956 | 31 | 白土地区が傍示本行政区から分離し、本村の第六区となる |
| 1957 | 32 | 祐福寺所蔵の画像二幅が県指定文化財となる |
| 1958 | 33 | 東郷村国民健康保険事業を開始する |
| 1959 | 34 | 愛知池着工 本村も伊勢湾台風で甚大な被害を受ける |
| 1960 | 35 | 東郷中学校体育館建築 |
| 1961 | 36 | 村立東郷診療所開設 |
| 1962 | 37 | 東郷小学校に本村初めてのプールができる 東郷村体育協会発足 |
| 1963 | 38 | 小中学校共同の給食調理場ができる |
| 1964 | 39 | 特別養護老人ホーム東郷寮が開設される |
| 1965 | 40 | 県道名古屋岡崎線の舗装が完成する |
| 1966 | 41 | 東郷村広報の第1号を発行する |
| 1967 | 42 | 和合ヶ丘汚水処理場が完成する |
| 1968 | 43 | 東郷村交通安全推進協議会が発足する 和合ヶ丘自治会と諸輪住宅自治会が発足 |
| 1969 | 44 | 5月6日、本村人口10,000人に達する |
| 1970 | 45 | 4月1日町制施行、6月30日新庁舎完成し移転 町章が定まり、町旗に樹立する |
| 1971 | 46 | 東郷町消防団が全国表彰を受ける(日本消防協会功績旗) |
| 1972 | 47 | 春木台小学校開校 学校給食共同調理場を新築移転 |
| 1973 | 48 | 諸輪小学校開校 |
| 1974 | 49 | 町の木にモッコクを、町の花にアヤメを定める |
| 1975 | 50 | 「広報とうごう」が毎月発行となる |
| 1976 | 51 | 音貝小学校開校 |
| 1977 | 52 | 郷土資料館、老人憩の家が完成 |
| 1978 | 53 | 高嶺小学校開校 東郷町文化協会発足 |
| 1979 | 54 | 第1回町民納涼まつり開催 白鳥自治会と御岳自治会が発足 |